

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5 年 6 月 26 日

栃木県知事
福田 富一 様

提出者

住 所 栃木県小山市乙女2丁目30番8号
氏 名 株式会社 青木組
代表取締役 青木慎吾

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0285-45-0072

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 4 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 青木組
事業場の所在地	栃木県小山市乙女2丁目30番8号
事業の種類	一般土木建築工事業 [0611]
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙の通り t	全処理委託量	別紙の通り t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙の通り t	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙の通り t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	別紙の通り t	再生利用業者への 処理委託量	別紙の通り t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	別紙の通り t	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙の通り t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙の通り t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙の通り t

※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : コンクリート殻)

有 償 物 量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量

自ら中間処理した後 再生利用した量

排 出 量

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

項目	実績値	備考
①排出量	46.016	
②+⑧自ら再生利用を行った量		自ら中間処理した量
④のうち熱回収を行った量		自ら中間処理による減量した量
⑤		自ら中間処理した後、直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑥		自ら中間処理した後の残さ量
⑦自ら中間処理により減量した量		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量
⑩全処理委託量	46.016	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	5.63	⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量	46.016	⑫のうち再生利用業者への処理委託量
⑬熱回収認定業者への処理委託量		⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
		⑮
		5.63

(第2面)

計画の実施状況

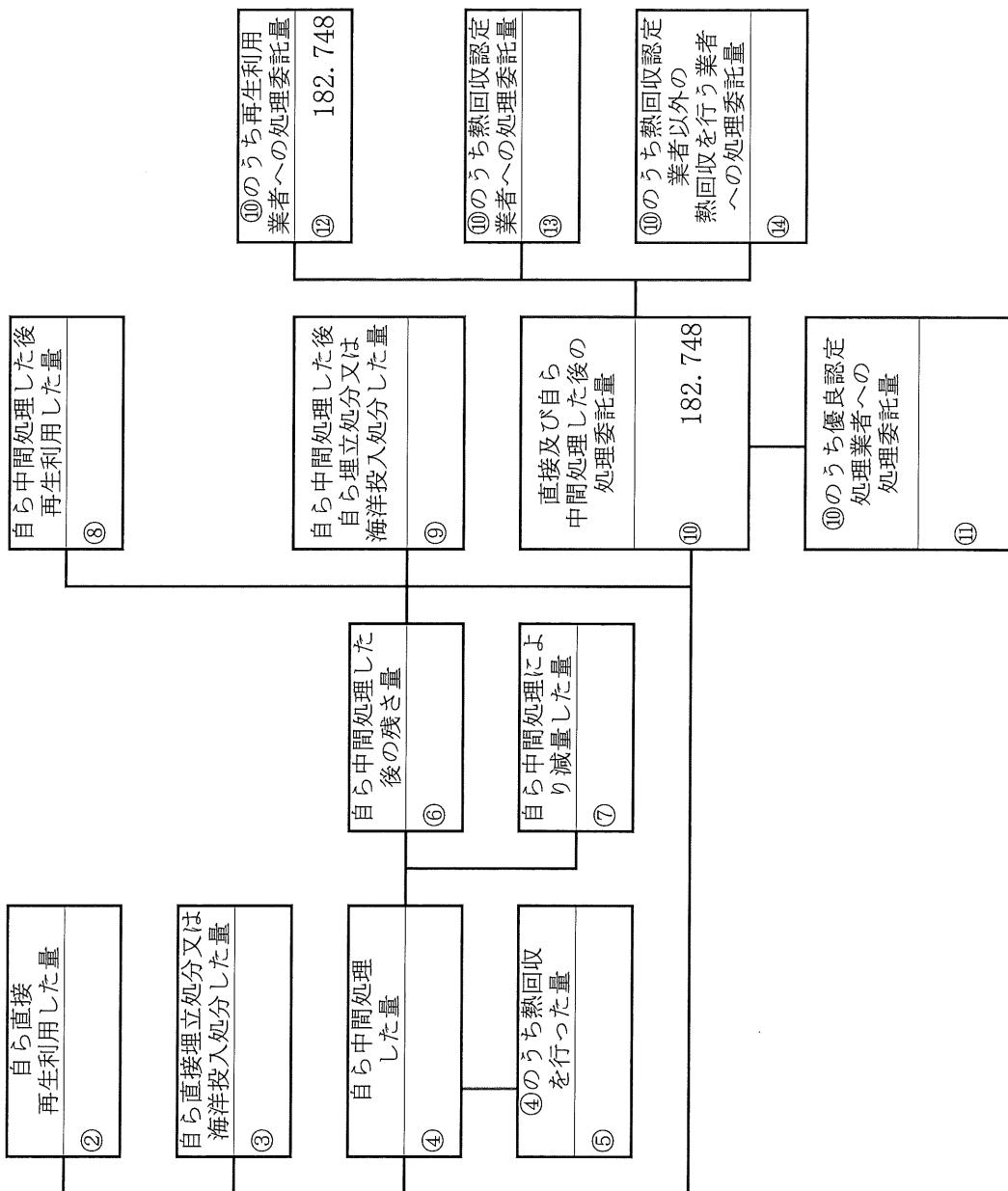
(産業廃棄物の種類：コンクリート殻(有筋))

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②排出量
① 182.748自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧

項目	実績値
①排出量	182.748
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	182.748
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	182.748
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : アスファルト殻)

有 傷 物 量
不要物等発生量

自ら直接再生利用した量
②

排 出 量
① 192. 23

項目	実績値
①排出量	192. 23
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
⑨+⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑪全処理委託量	192. 23
⑫優良認定処理業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧

項目	実績値
④自ら中間処理した量	④
⑥自ら中間処理した後の残さ量	⑥
⑦自ら中間処理により減量した量	⑦
⑨直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑨
⑩自ら中間処理した後再生利用した量	⑩
⑪自ら中間処理した後再生利用した量	⑪
⑫自ら中間処理した後再生利用した量	⑫
⑬自ら中間処理した後再生利用した量	⑬
⑭自ら中間処理した後再生利用した量	⑭

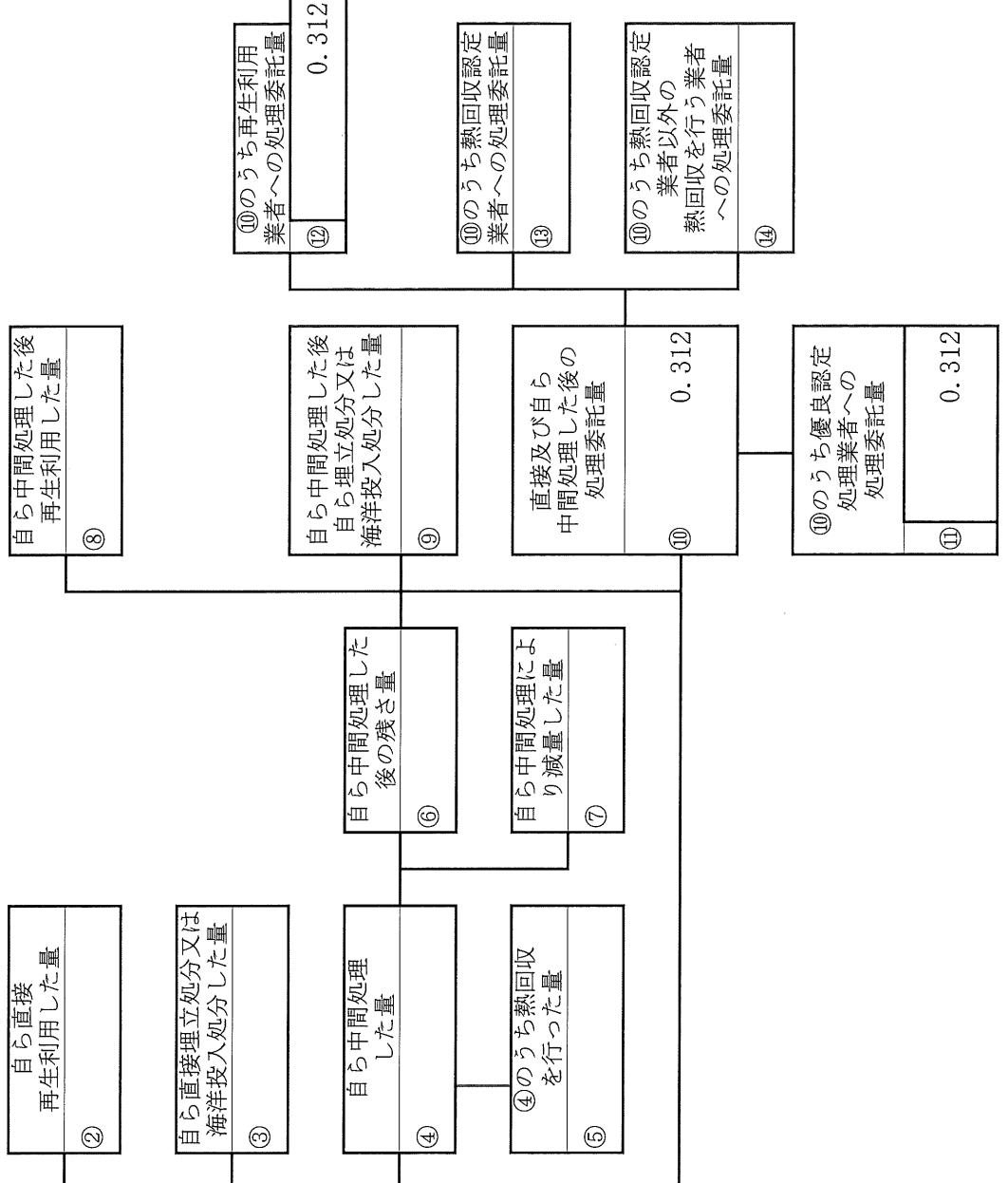
(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：安定型建設混合廃棄物)

有償物量	
不要物等発生量	
排出量	
①	0.312
項目	実績値
①排出量	0.312
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	0.312
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.312
⑫再生利用業者への処理委託量	0.312
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行いう業者への処理委託量	

(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 管理型建設混合廃棄物)

有 傷 物 量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②

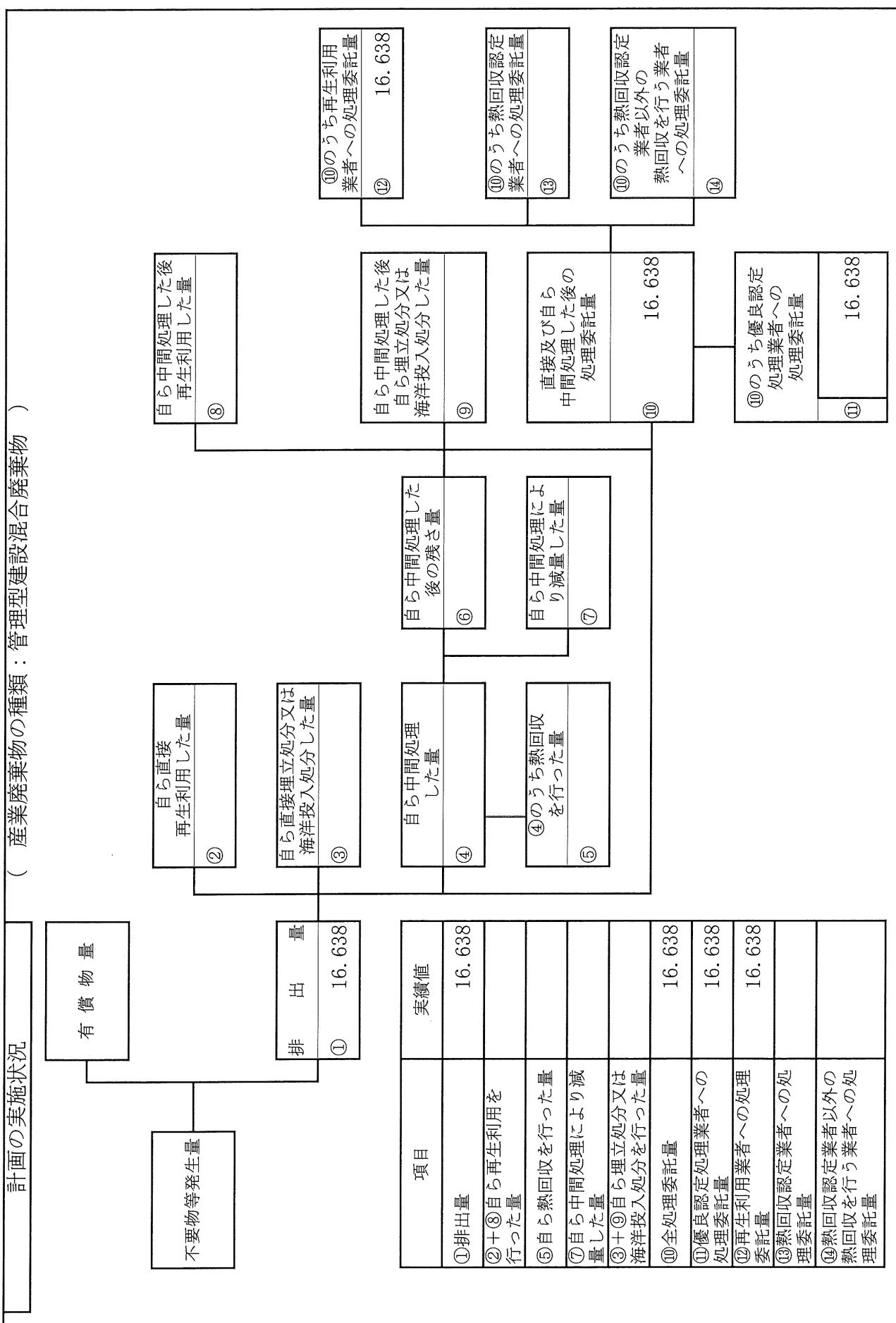
排 出 量
① 16.638

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧

項目	実績値	備考
①排出量	16.638	
②+⑧自ら再生利用を行った量		
⑤自ら熱回収を行った量		
⑥自ら中間処理により減量した量		
⑦自ら埋立処分を行った量		
⑨自ら埋立処分を行った量		
⑩全処理委託量	16.638	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	16.638	
⑫再生利用業者への処理委託量	16.638	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		

(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接再生利用した量

②

排出量

① 4.655

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

項目	実績値
①排出量	4.655
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
⑨自ら埋立処分を行った量	
⑩全処理委託量	4.655
⑪優良認定処理業者への処理委託量	4.655
⑫再生利用率業者への処理委託量	4.655
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量

⑨

自ら中間処理した 後の残さ量

⑩

自ら中間処理によ り減量した量

⑪

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量

⑫ 4.655

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量

⑬ 4.655

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量

⑭ 4.655

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 木くず)

有 傷 物 量

不要物等発生量

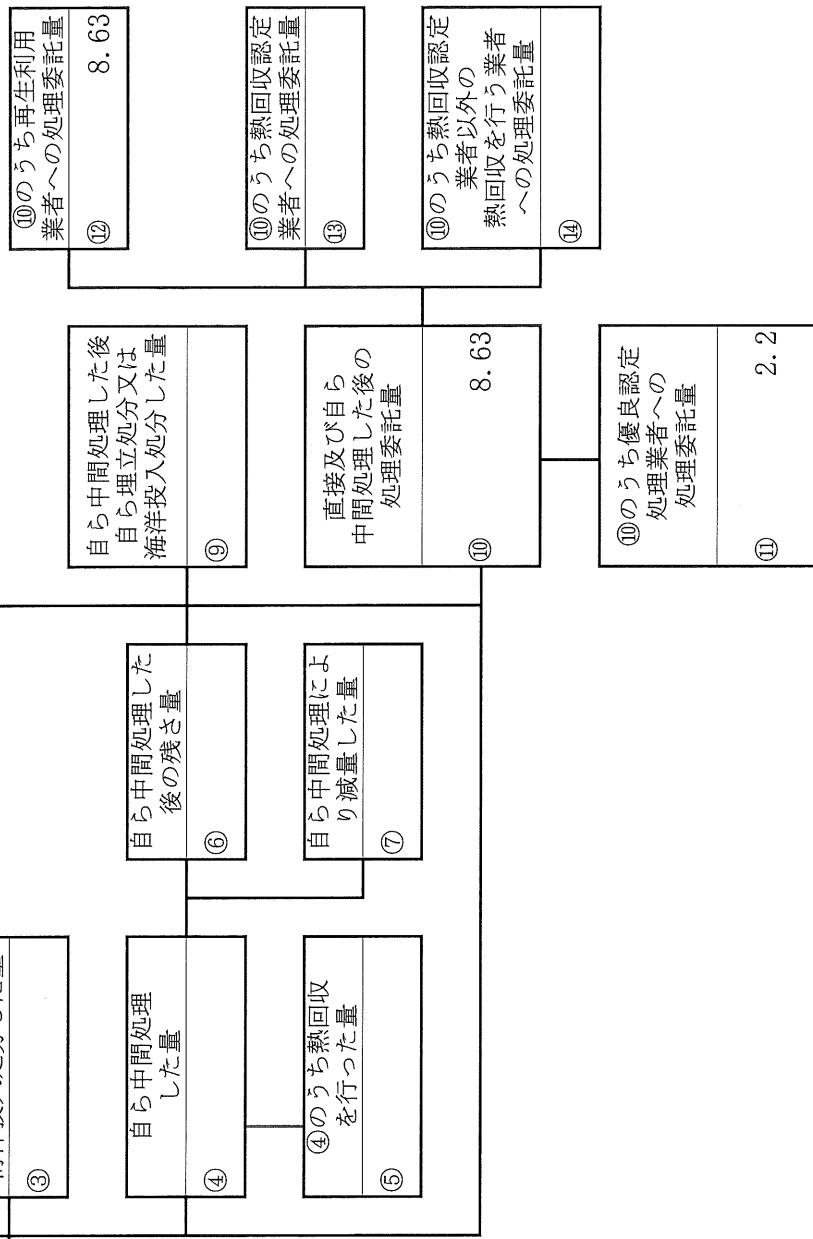
自ら直接
再生利用した量
②

排 出 量

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

項目	実績値
①排出量	8.63
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑪全処理委託量	8.63
⑫優良認定処理業者への処理委託量	2.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	8.63
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	2.2

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧



(第2面)

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 金属くず)

(一) 産業廃棄物の種類：金属くず

量物償有

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量

量出排 0

項目 実績値

①排出量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	

⑤自ら熱回収を行った量
⑥自ら中間処理により減量した量

⑩全処理委託量

⑪優良認定処理業者への 処理委託量	
⑫再生利用業者への処理	

チラシ里 ⑬熱回収認定業者への処理委託量
チラシ里 ⑭熱回収認定業者以外の処理委託量

自ら直接
再生利用した量

自ら中間処理
[たんじょう]
[たんじょう]

自ら中間処理により減量

自ら中間処理した
後の残さ量

自ら直接理立処分又は
海洋投入処分した量

量した直接再生

自ら中間処理した
後の残さ量

自ら中間処理した量
再生利用

自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

10

A blank rectangular box with a black border, positioned vertically on the right side of the page.

13

⑩のうち熱回収認定業者以外の業者熱回収を行う業者

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 紙くず)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

排出量
① 0.36

項目	実績値
①排出量	0.36
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑪全処理委託量	0.36
⑫優良認定処理業者への処理委託量	0.36
⑭再生利用業者への処理委託量	0.36
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑮熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧

自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨	自ら中間処理した 後の残さ量 ⑥	自ら中間処理により減量した量 ⑦	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑪	自ら中間処理した後 自ら再生利用した量 ⑫	自ら中間処理した後 自ら再生利用した量 ⑬	自ら中間処理した後 自ら再生利用した量 ⑭
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨	自ら中間処理した後 自ら再生利用した量 ⑩	自ら中間処理した後 自ら再生利用した量 ⑪	自ら中間処理した後 自ら再生利用した量 ⑩	自ら中間処理した後 自ら再生利用した量 ⑪	自ら中間処理した後 自ら再生利用した量 ⑩	自ら中間処理した後 自ら再生利用した量 ⑪

(第2面)

(産業廃棄物の種類 : 建設汚泥)

産業廃棄物の種類：建設汚泥

量物償有

不要物等發生量

自ら直接
再生利用した量

2

量
出
排

0. 37

項目 実績値

0.37

②+⑧自ら再生利用を

⑤自ら熱回収を行つた量

⑦ 自ら中間処理により測量

③+⑨自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った量

卷之三

処理委託量	(②)再生利用率	0 37
-------	----------	------

第13回

理委託量

業者への処理委託量

自ら中間処理した後
再生利用した量

自ら直接
再生利用した量

自ら直接立処分又は
海洋投入処分した量

自ら中間処理した
後の残さ量

自ら中間処理
した量

自ら中間処理により減量した量

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩	0.37	⑪ ②のノウハウ熱回収処業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	(1)
---	------	-------------------------------------	-----

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

(第2面)

項目	実績値	
①排出量	0.37	
②+⑧自ら再生利用を行った量		
⑤自ら熱回収を行った量		
⑦自ら中間処理により減量した量		
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		
⑪全処理委託量	0.37	
⑪優良認定業者への処理委託量		
⑫再生利用業者への処理委託量	0.37	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
		自ら中間処理した量
		自ら中間処理した後の残さ量
		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
	0.37	
		⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量
		⑬のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
		⑪のうち優良認定業者への処理委託量
		⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
		④のうち熱回収を行った量
		⑤
		⑥
		⑦
		⑨
		⑩
		⑪
		⑫
		⑬
		⑭

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 石綿含有ガラス・陶器)

有 傷 物 量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②

排 出 量
① 0.15

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧

項目

実績値

①排出量
②+⑧自ら再生利用を行った量

⑤自ら中間処理を行った量
⑦自ら中間処理により減量した量

④のうち熱回収を行った量
⑤

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨

自ら中間処理した後
直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩

自ら中間処理した後
直接及ぼす
中間処理による
減量した量
⑪

0.15

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の
業者への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑮

0.15

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれき)

有 償 物 量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②排 出 量
① 0自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧

実績値

0

①排出量
②+⑧自ら再生利用を行った量自ら中間処理した後
の残さ量
⑥④のうち熱回収
を行った量
⑤自ら中間処理により減
量した量
⑦自ら中間処理により減
量した量
⑧⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑪⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑫⑪のうち熱回収認定業者以外の
熱回収を行う業者への処理委託量
⑬

⑪

⑪のうち優良認定
業者への処理委託量
⑭

⑪

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙